

SHINWA EXPRESS

Application

2017
December

VOL. 122

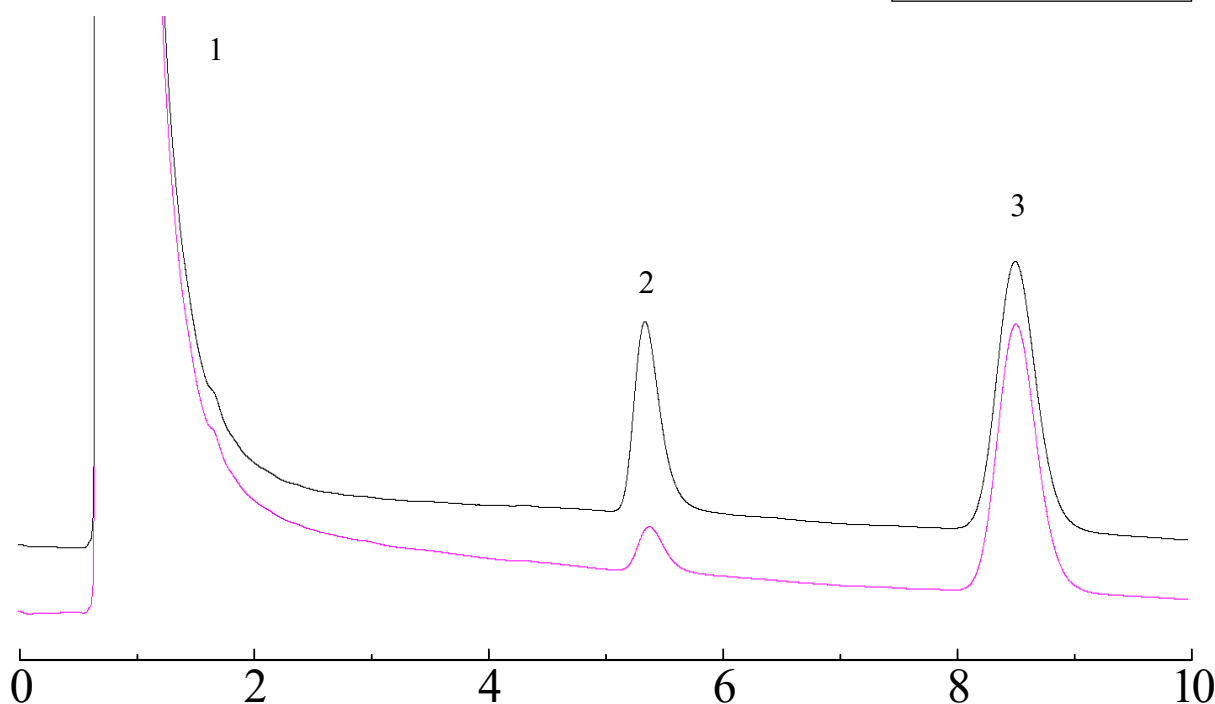
Shinwasorbを用いたアンピシリン水和物の分析

アンピシリン水和物はペニシリン系の抗生物質として使用されています。

今回は、「日本薬局方（J P）アンピシリン水和物」に準じ、Shinwasorb担体を用いたパックドカラムの分析例をご紹介します。

Silicone OV-17 1.5% Shinwasorb-S 60/80

1. Cyclohexane
2. N,N-dimethylaniline
3. Naphthalene



システム適合性

検出確認：ピーク面積比 24%

(性能基準は試験溶液の内標準物質のピークに対するN,N-ジメチルアニリンのピーク面積の比は、標準溶液の内標準物質のピーク面積に対するN,N-ジメチルアニリンのピーク面積の比の15~25%)

Column: 2.1 m x 2.6 mm I.D. Glass
 Sample: N,N-dimethylaniline, Naphthalene in Cyclohexane
 Column temp.: 105°C
 Carrier gas: 20 mL/min He (N,N-dimethylanilineを約5分に検出するよう調整)

Sample volume: 1.0 µL
 Detector: FID 200°C
 Injection port temp.: 200°C

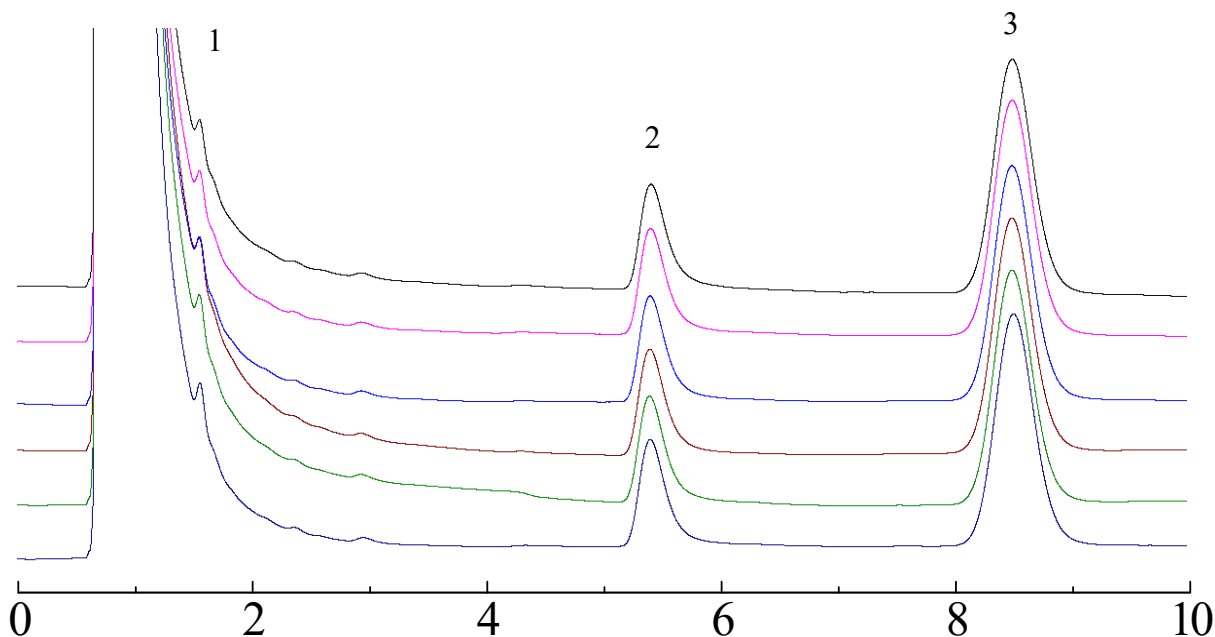


信和化工株式会社

〒612-8307 京都市伏見区景勝町50番地2
 TEL: 075-621-2360 FAX: 075-602-2660
 E-mail: info@shinwa-cpc.co.jp
 URL: http://shinwa-cpc.co.jp/

Silicone OV-17 1.5% Shinwasorb-S 60/80

1. Cyclohexane
2. N,N-dimethylaniline
3. Naphthalene



システム適合性

システム性能：分離度 5.9

(性能基準はN,N-ジメチルアニリン、ナフタレンの順に溶出し、その分離度は3以上)

システム再現性：相対標準偏差 0.55%

(性能基準：試験を6回繰り返す時、ナフタレンのピーク面積に対するN,N-ジメチルアニリンのピーク面積の比の相対標準偏差は2.0%以下)

Column: 2.1 m x 2.6 mm I.D. Glass
 Sample: N,N-dimethylaniline, Naphthalene in Cyclohexane
 Column temp.: 105°C
 Carrier gas: 20 mL/min He (N,N-dimethylanilineを約5分に検出するよう調整)

Sample volume: 1.0 µL
 Detector: FID 200°C
 Injection port temp.: 200°C

■ 充填剤の仕様と価格 ■

品名	容量	価格
Silicone OV-17 1.5% Shinwasorb-S 60/80	25 g	19,000円

■ パックドカラムの仕様と価格 ■

品名	材質	サイズ	価格
Silicone OV-17 1.5% Shinwasorb-S 60/80	GC2014用 ガラス	2.1 m x 2.6 mm I.D.	47,900円

GC2014用以外のガラスカラムおよび、他社機種のカラムにつきましては、別途料金になります。
 上記価格は2017年12月22日時点での価格になります。
 価格または分析相談につきましては、お問い合わせ下さい。

分析に関するご相談も承ります。

仕様及び価格は予告なしに変更をさせていただくことがございます。予めご了承ください。